でん粉の国内需給

調査情報部

1．需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。９月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2019年11月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成30でん粉年度（見込み）】
需要量：268万トン（前年度比0.3%増）
供給量：269万4000トン（同0.3%増）
【令和元でん粉年度（見通し）】
需要量：272万6000トン（同1.7%増）
供給量：275万1000トン（同2.1%増）

表１　でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

			平成29でん粉年度（実績）	平成30でん粉年度（見込み）			令和元でん粉年度（見通し）		
			計	10−3月	4−9月	計	10−3月	4−9月	計
需要	糖化製品		1,737	804	982	1,786	822	992	1,814
	化工でん粉		323	159	166	325	165	165	330
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）		614	284	286	570	284	299	582
	合　計		2,673			2,680			2,726
供給	前年度繰り越し		9			12			14
	調整金徴収対象	国産いもでん粉（生産量）	211	195	—	195	212	—	212
		かんしょでん粉	29	27	—	27	30	—	30
		ばれいしょでん粉	182	168	—	168	183	—	183
		コーンスターチ	2,303	1,073	1,242	2,314	1,077	1,261	2,338
		輸入でん粉（糖化製品、化工でん粉用）	135	69	75	144	78	75	153
	輸入でん粉（その他用）		9	5	7	12	9	7	17
	小麦でん粉		17	8	9	17	8	9	17
	合　計		2,685			2,694			2,751
次年度繰り越し			12			14			25

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」
注１：でん粉年度とは、10月から翌９月まで。
注２：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表２　国内産いもでん粉の需給見通し

（単位：千トン）

			令和元年10月～令和２年３月（見込み）			令和２年４月～９月（見通し）			令和元でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需要	交付金対象用途	糖化製品	8	14	22	7	15	22	15	29	44
		化工でん粉	2	13	15	1	15	16	3	28	31
		その他	6	21	27	6	22	28	11	43	54
		小　計	16	48	64	13	52	65	29	100	129
	その他の用途		0	35	35	0	38	38	0	73	73
	計		16	83	99	13	90	103	29	173	202
供給	前期からの繰り越し		4	10	14	18	110	128	4	10	14
	生産量		30	183	212	0	0	0	30	183	212
	計		34	192	226	18	110	128	34	192	226
次期への繰り越し			18	110	128	5	20	25	5	20	25

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」
注１：でん粉年度とは、10月から翌９月まで。
注２：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
注３：交付金対象用途の「その他」について
　　ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。
　　かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。
注４：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

２．輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】
９月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年９月のタピオカでん粉の輸入量は、１万925トン（前年同月比26.5%増、前月比1.3%減）と、前年同月から大幅に増加した（図１）。

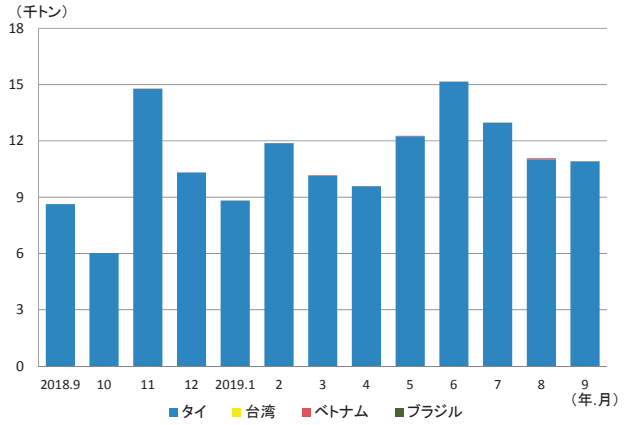
輸入先国はタイ、ベトナムおよび台湾の３カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ　　１万912トン
（前年同月比26.3%増、前月比1.0%減）

ベトナム　　10トン
（前年同月輸入実績なし、同80.4%減）

台湾　　３トン
（前年同月輸入実績なし、同5.3%減）

図１　タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2019年９月の１トン当たりの輸入価格は、４万7744円（前年同月比11.6%安、前月比0.7%高）と、前年同月からかなり大きく下落した（図２）。

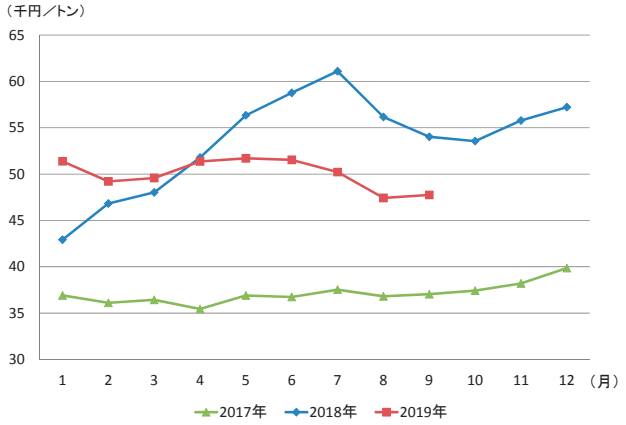
国別の１トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ　　４万7621円
（前年同月比11.8%安、前月比0.5%高）

ベトナム　　15万4400円
（前年同月輸入実績なし、同3.3倍）

台湾　　14万8519円
（前年同月輸入実績なし、同12.4%安）

図２　タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

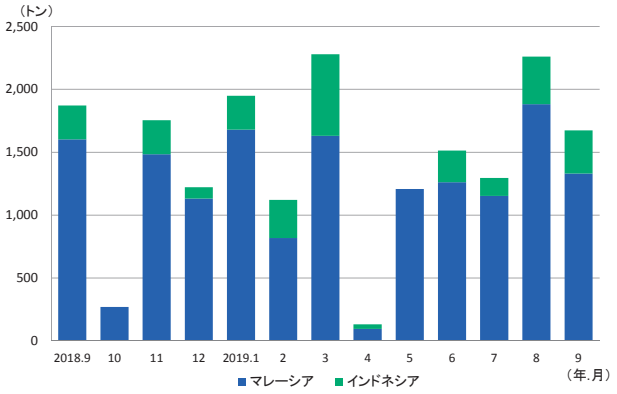
【サゴでん粉の輸入動向】
９月の輸入量は前年同月からかなりの程度減少

財務省「貿易統計」によると、2019年９月のサゴでん粉の輸入量は、1673トン（前年同月比10.6%減、前月比26.0%減）と、前年同月からかなりの程度減少した（図３）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの２カ国で、輸入量は次の通りであった。

マレーシア　　1331トン
（前年同月比16.9%減、前月比29.3%減）
インドネシア　　342トン
（同26.7%増、同9.5%減）

図３　サゴでん粉の国別輸入量の推移



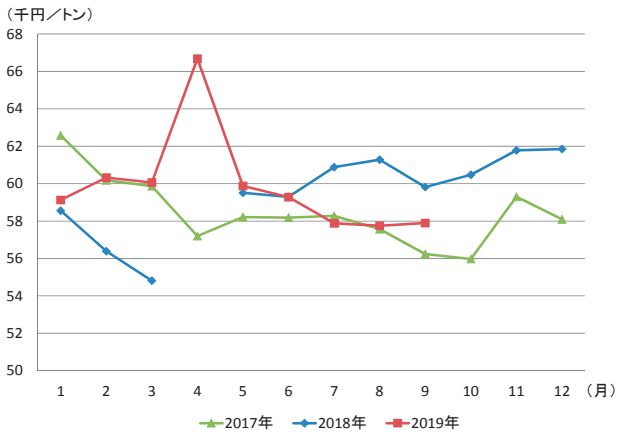
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2019年９月の１トン当たりの輸入価格は、５万7892円（前年同月比3.2%安、前月比0.2%高）と、前年同月をやや下回った（図４）。

国別の１トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア　　５万8038円
（前年同月比3.7%安、前月比0.1%高）
インドネシア　　５万7322円
（同0.5%高、同1.1%高）

図４　サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注１：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019
注２：2018年４月のサゴでん粉は輸入実績なし。

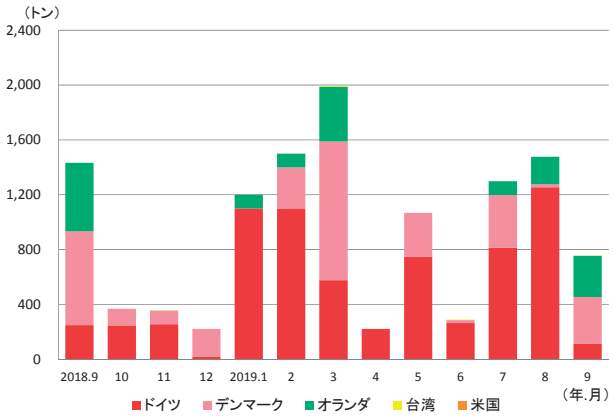
【ばれいしょでん粉の輸入動向】
９月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年９月のばれいしょでん粉の輸入量は756トン（前年同月比47.3%減、前月比48.8%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図５）。

輸入先国はデンマーク、オランダ、ドイツ、台湾および米国の５カ国で、輸入量は次の通りであった。

デンマーク　342トン
（前年同月比50.0%減、前月比15.5倍）
オランダ　300トン
（同40.0%減、同50.0%増）
ドイツ　111トン
（同55.2%減、同91.1%減）
台湾　１トン
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）
米国　１トン
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図５　ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



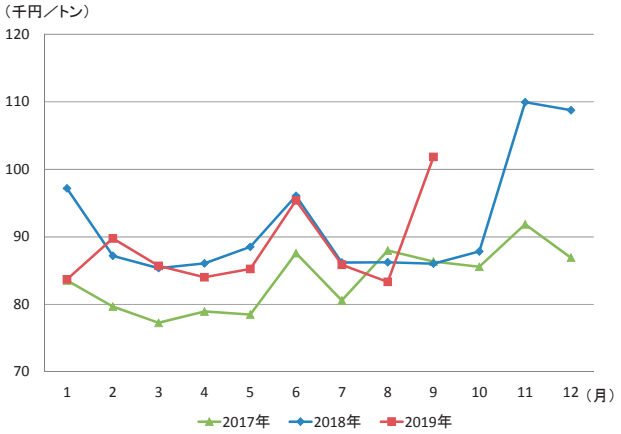
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2019年９月の１トン当たりの輸入価格は、10万1842円（前年同月比18.4%高、前月比22.4%高）と、前年同月および前月を大幅に上回った（図６）。

国別の１トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク　７万9673円
（前年同月比4.1%安、前月比3.4%安）
オランダ　８万750円
（同4.8%安、同3.1%安）
ドイツ　15万2728円
（同58.1%高、同83.2%高）
台湾　25万4167円
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）
米国　905万3333円
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図６　ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】
９月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年９月のでん粉誘導体の輸入量は、３万3304トン（前年同月比20.4%増、前月比31.0%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図７）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約６割を占めており、次いで中国、オランダとなっている（表３）。

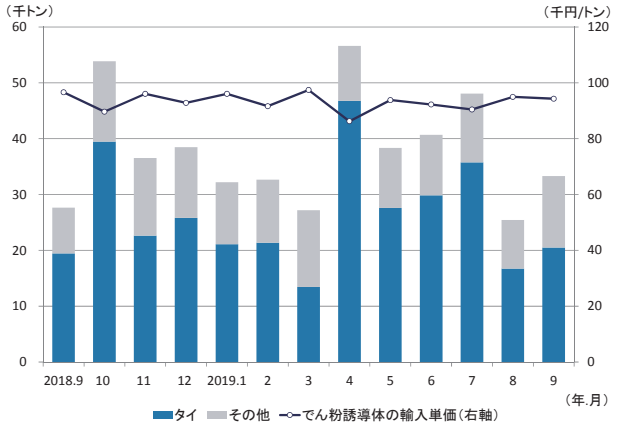
表３　でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量（9月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	33,304	100.0
うち　タイ	20,492	61.5
中国	2,685	8.1
オランダ	1,648	4.9
ベトナム	1,357	4.1
フランス	1,232	3.7
豪州	1,165	3.5

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2019年９月の１トン当たりの輸入価格は、９万4307円（前年同月比2.4%安、前月比0.7%安）と、前年同月からわずかに下落した。

図７　でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】
９月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年９月のデキストリンの輸入量は、894トン（前年同月比20.5%増、前月比20.4%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図８）。

デキストリンの輸入先国は10カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイで輸入量の約４割を占めている（表４）。

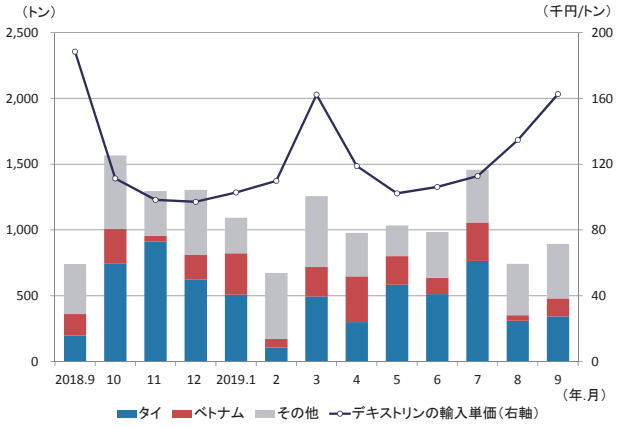
表４　デキストリンの主要輸入先国および輸入量（9月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	894	100.0
うち　タイ	343	38.4
ベトナム	137	15.4
マレーシア	133	14.9
フランス	83	9.3
ベルギー	65	7.2

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2019年９月の１トン当たりの輸入価格は、16万2553円（前年同月比13.7%安、前月比20.7%高）と、前年同月をかなり大きく下回った。

図８　デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】
９月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2019年９月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、31万5393トン（前年同月比3.0%減、前月比27.4%増）となり、前年同月からやや減少した（図９）。

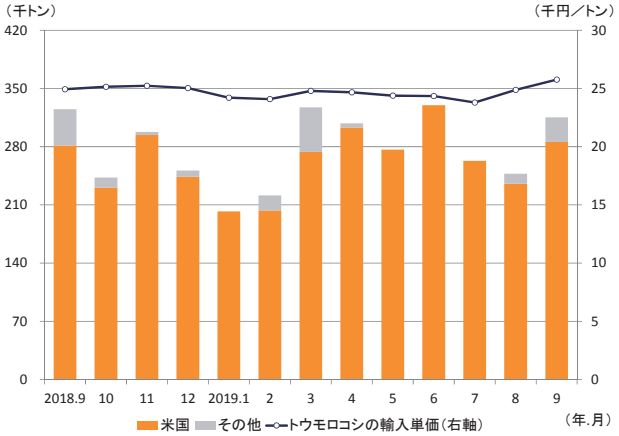
輸入先国は、米国およびブラジルの２カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

米国　　28万5759トン
（前年同月比1.5%増、前月比21.4%増）
ブラジル　　２万9634トン
（前年同月輸入実績なし、同2.5倍）

2019年９月の１トン当たりの輸入価格は、２万5761円（前年同月比3.3%高、前月比3.5%高）と、前年同月からやや上昇した。

国別の１トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。
米国　　２万6049円
（前年同月比3.8%高、前月比4.3%高）
ブラジル　　２万2993円
（前年同月輸入実績なし、同0.6%安）

図９　コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091